

令和5年度電源立地地域対策交付金事業について

東通村には、「東通原子力発電所」の立地及びむつ市の「使用済燃料中間貯蔵施設」、六ヶ所村の「原子燃料サイクル施設」等の立地・建設に伴い、国及び県から電源立地地域対策交付金及び核燃料サイクル交付金が交付されています。

この電源立地地域対策交付金は、発電用施設の設置及び運転の円滑化を図るため、発電用施設の立地地域または周辺地域で行われる公共用施設の整備や住民の福祉、利便性向上のための事業に対して交付されています。

また、核燃料サイクル交付金は、原子力発電所でのMOX燃料(混合酸化物燃料)の使用等に同意した県に対して交付され、県が作成する地域振興計画に基づき交付されています。



▲東北電力㈱東通原子力発電所1号機

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費	交付金
◆電源立地地域対策交付金		729,092,000	729,092,000
東通村電源立地地域対策交付金基金造成事業(維持運営基金)※国直接分	公共用施設の維持運営に要する経費(光熱水費等、委託料)に充てるための基金造成	50,000,000	50,000,000
東通村電源立地地域対策交付金基金造成事業(事業運営基金)※国直接分	公共事業の運営に要する経費(人件費、委託料)に充てるための基金造成	374,028,000	374,028,000
東通村電源立地地域対策交付金基金造成事業(事業運営基金)※県間接分	公共事業の運営に要する経費(人件費、委託料)に充てるための基金造成	305,064,000	305,064,000

※これまでの実施事業一覧等は、村ホームページ(<https://www.atom-higashidoori.jp/>)に掲載しています。

<お問合せ先> 財政課 財政グループ ☎ 0175-33-2264

安定ヨウ素剤事前配布説明会のお知らせ

東通原子力発電所で大規模な事故が発生し、避難の指示があった場合には、放射性ヨウ素による放射線被ばくを低減するため、安定ヨウ素剤の服用をお願いすることとなります。

東通原子力発電所から概ね5 km圏内(PAZ:老部・白糠・小田野沢地区)にお住まいの方等については、説明会などにより、事前に安定ヨウ素剤をお渡しすることとしています。

なお、PAZ以外にお住まいの方については、避難が必要となった場合に、避難経路の指定する場所で緊急的に配布します。

◆事前配布説明会

日 付	時 間	会 場
10月 5日(土)	【午前】 9:00~12:00	老部ふるさと館
	【午後】 15:00~18:00	白糠地区避難施設
10月 6日(日)	【午前】 9:00~12:00	小田野沢漁協漁民センター

※どの会場でも参加可能です。

○老部・白糠・小田野沢地区にお住まいの方

- ・未受領者の方にチェックシート、説明会の案内等を郵送いたします(9月上旬頃予定)。
- ・代理受領も可能です。

○PAZ内の事業所にお勤めの方(老部・白糠・小田野沢地区にお住まいの方を除く)

- ・配布をご希望される場合は、事前に申請が必要になります。
- ・申請書は、東通村(原子力対策課)、東通村商工会、東通村商工事業協同組合にて受け取り、もしくは下記ホームページからダウンロードが可能です(締切:9月20日)。

◆郵送配布

○説明会に来場できない方は郵送による受取も可能です(同封の案内をご確認ください)。

«お問合せ先»

原子力対策課 ☎0175-33-2268

ホームページ「東通村と原子力」(<https://www.atom-higashidoori.jp/>)

